

変若如月

おとぎまがたり

天橋も長くもかも

高山も高くもかも

月夜見の持てる変若水 い取りきて

君に奉りて 変若得しむもの

万葉集

変若如月 おちきやらぎ

きものは およそ現在の着姿に成った元禄期以降も

日本の女性をひととき美しく魅せる工夫が重ねられてきました

英国V・A博物館に於ける服飾研究では「きもの」ほど

世界に影響を与えた衣装はないということですが

誇るべき日本染織文化を旨に 制作しました誉田屋力作のかずかずを

此の度 新宿伊勢丹にて披露させていただきます

御高覧賜りたく お待ち申し上げます

十代 山口源兵衛
社員一同



源奏 宗達牛図



源奏 大牡丹



